



体育の授業や部活動でも機器を活用しています。先生がタブレット端末で記録した映像を、電子黒板で再生。映像で動きを確認し、学びを深めます。



児童生徒のタブレット端末の画面を電子黒板に映し、意見や考えを共有しながら授業や話し合いを進めることができます。

全児童生徒に配付されているタブレット端末を、日常的に授業や家庭学習で活用しています。

さらに、修学旅行や宿泊学習、校外学習でも常に携帯し、その場でクラウド上に気づいたことや学んだことを記録することや学んだことを記録することなどして、リアルタイムに学習を進めています。

様々な場面で幅広くICT教育を進め、情報活用能力や、個人・集団における問題解決能力を育んでいます。

※ICT=Information and Computer Technology=情報通信技術

## ICT教育 いいね!

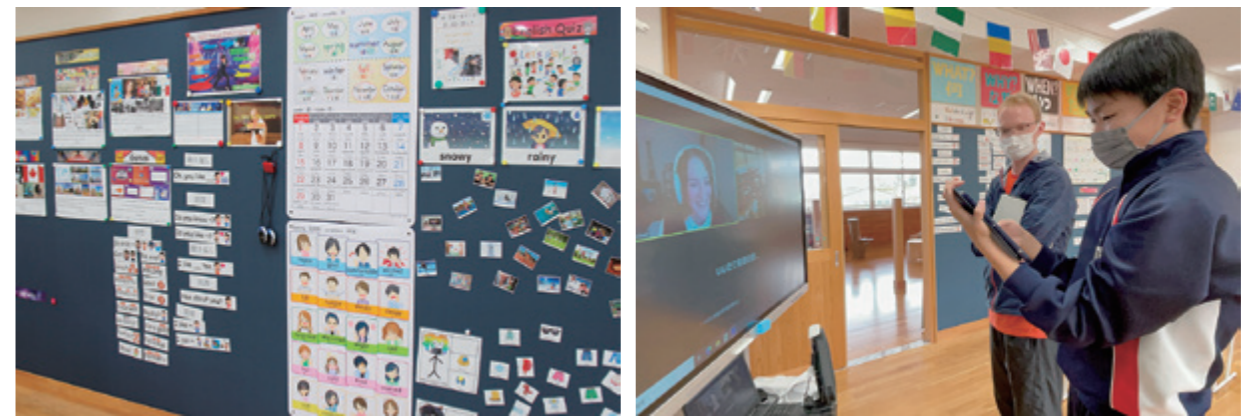
一人1台のタブレットを駆使して、情報活用能力や問題解決能力を育てます



**レッツ エンジョイ！  
みんなで楽しみながら  
英語に親しもう**

外国語活動・外国語の授業は、3階の『イングリッシュルーム』で行っています。担当は後期課程の三浦有矢先生、根本奈於先生、外国語指導助手のキヤメロン・ノール先生。少人数で英会話を学んだり、英語の歌やダンスにチャレンジしたりしながら、楽しく英語で表現する力を身につけています。

学園では、1年生から外国語や外国の文化に親しむ活動を行っています。学年が上がるにつれて授業の回数が増え、学ぶ内容もより実践的なものになっていきます。



「イングリッシュルーム」には、世界の国旗や単語カードが並び、入っただけで英語への興味関心が高まるように工夫されています。最近では、キヤメロン先生の友人でアメリカ在住のニキータ先生とのオンライン交流を楽しんでいます。

## 外国語教育 いいね!

## 読書・NIE いいね!

※NIE=Newspaper in Education=新聞を教材として活用する活動

**朝に読書・新聞タイム!**  
学校生活の中で「読む習慣」を  
育んでいます

昼休みの本の貸し出しタイムには、2階の読書スペースにある図書棚から好きな本を選び、友だちとテーブルを囲んで楽しそうに本を読む姿が見られます。



高度情報化社会・AI時代を生き抜くために情報を正しく読み解く「読解力」が重視されています。

学園では、朝の時間に週2回ずつの読書タイムと新聞タイムを設け、読解力の向上を目指しています。

前期課程では、日常的に本を読む習慣が身につくとき、休みの時間に2階の読書スペースで本に親しむ姿が多く見られます。後期課程では、SDGSなどのテーマに合わせて新聞記事を切り抜き付箋紙に自分の考えを書くなどして、批評的に読む力・書く力を向上させています。

